

第二次小田原市子ども読書活動推進計画（案）に対する市民意見の募集結果について

1 意見募集の概要

政策等の題名	第二次小田原市子ども読書活動推進計画
政策等の案の公表の日	平成28年12月15日（木）
意見提出期間	平成28年12月15日（木）から 平成29年1月13日（金）まで
市民への周知方法	意見募集要項の配布 （市ホームページ、市内公共施設、かもめ図書館、 市立図書館、けやき図書室、国府津学習館図書室、 尊徳記念館図書室）

2 結果の概要

提出された意見は、次のとおりです。

意見数（意見提出者数）	9件（3人）
インターネット	2人
ファクシミリ	1人
郵送	0人
直接持参	0人
無効な意見提出	0人

3 提出意見の内容

パブリックコメントで提出された意見の内容とそれに対する市の考え方は、次のとおりです。

〈総括表〉

区分	意見の考慮の結果	件数
A	意見を踏まえ、政策等に反映したもの	0
B	意見の趣旨が既に政策等に反映されているもの	4
C	今後の検討のために参考とするもの	5
D	その他（質問、政策等に反映しないものなど）	0

〈具体的な内容〉

(1) 「第3章 1 家庭における読書活動の推進」に関すること

	意見の内容（要旨）	区分	市の考え方 （政策案との差異を含む。）
1	「ブックスタート」の取り組みを関連部署との連携を図り具体的に行うこと。	C	家庭における乳児と保護者への啓発事業を推進する際にいただいた意見について検討いたします。
2	「ブックファースト」にもぜひ取り組んでもらいたい。	C	

(2) 「第3章 2 地域における読書活動の推進」に関すること

	意見の内容（要旨）	区分	市の考え方 （政策案との差異を含む。）
3	子ども読書活動推進には公立図書館職員の姿勢が左右し、また、働きが大きい。一方ボランティア市民の協力も欠かせなく、また絶大なものと認識している。ボランティアとの協働の活動がスムーズに進められるような施策が必要。ボランティア市民や図書館職員等のスキルアップ研修等、一歩進んだ実施目標の具体的な明記を望む。	C	職員の研修やボランティアの養成講座等は、その効果を検証しながら、各事業の継続や廃止、新規事業の実施等を行っているため、個々の事業を具体的に明示することはできませんが、いただいた意見は各事業内容を検討する際に参考にさせていただきます。
4	「図書館を使った調べる学習コンクール」を毎年開催し、子どもたちの図書館（室）通いを促してほしい。	B	事業を継続して実施し、調べ学習での図書資料利用の習慣を広げていきます。

(3) 「第3章 3 学校・幼稚園・保育所における読書活動の推進」に関すること

	意見の内容（要旨）	区分	市の考え方 （政策案との差異を含む。）
5	学校図書館司書配置が進められてきたことは大きく評価したい。この学校司書の配置は、直接雇用の形で毎年継続できるように取り組むことを明記してほしい。	C	学校司書の配置については、人員や予算の制約があるため、現時点では雇用形態を含めた具体的な内容を明示することはできませんが、学校図書館の充実を向上させるための検討を行う際に参考にさせていただきます。

6	<p>小中学校全てに学校司書が配置されたことは、子どもの読書推進の意味でも評価できるが、学校司書の配置が5月半ばであることが、児童・生徒にとって不利になっている。特に入学したばかりの4月に司書が不在で、図書室でのオリエンテーションをきちんとできないことは、その後の図書室への親しみをもつ機会を逃してしまっているのではないか。配置時期を4月に合わせるべき。</p>	C	<p>学校司書の配置時期については、予算執行の制約があるため、現時点では配置時期等の具体的な内容を明示することはできませんが、学校図書館の充実を向上させるための検討を行う際に参考にさせていただきます。</p>
7	<p>保育園・幼稚園の多くは民間経営者が多く、各園においての格差も大きいのではと案じている。読書活動推進として幼稚園、保育園と図書館との連携をより一層積極的に推進するための施策を取ることが必要と考える。</p>	B	<p>家庭も含め、地域（図書館）と学校等（幼稚園や保育所）との連携は本計画の基本方針としております。この基本方針に沿って、幼稚園や保育所における読書活動を推進してまいります。</p>

(4) 「第3章 4 小田原ゆかりの文学を通じた読書活動の推進」に関すること

	意見の内容（要旨）	区分	市の考え方 (政策案との差異を含む。)
8	<p>小田原は日本中さがしても類のない文学者や政治家が在住し、作品を残した地域。「小田原の文学を生かす」これは他の地域ではできないこと。北原白秋が、たくさんの童謡を生んだ街として、広がってきていると知人が話している。北原白秋を通じて、美しい日本語から美しい感性を感じることができる。是非、この計画を進めてほしい。</p>	B	<p>本計画にのっとり、小田原ゆかりの文学を通じた子ども読書活動を推進するとともに、「考えられる」「伝えられる」「大切にできる」子どもを育てていくことを目指します。</p>

(オ) 「第3章 5 新たな図書施設の中での読書活動の推進」に関すること

	意見の内容（要旨）	区分	市の考え方 (政策案との差異を含む。)
9	<p>現在、進められている「駅前図書館」があるが、駅前の利便性から、これまでの利用者以外にも門戸が広がり、親子で本に触れる機会にも繋がればよい。</p>	B	<p>本計画にのっとり、新たな図書施設への子育て世代や子ども連れの来館を促進します。</p>